せいそう労働者

川崎市職員労働組合
清掃支部
発　行
川崎市川崎区東田町5-1
市労連会館4階
電　話　044(222)5906
発行責任者　渋谷　勝美
編集責任者　田中　慎吾

清掃支部ホームページ
ＱＲコード

3年ぶり春闘総決起集会開催
力強い「団結ガンバロー」

２０２３年３月３日、市労連会館５階講堂にて、清掃支部２０２３春闘総決起集会が３年ぶりに開催された。新型コロナウイルスの感染拡大による組合活動の中止・抑制・延期等で、３年間にわたり開催ができなかった中、市職労本部、現業評議会などの協力により、各分会の思い・要求をまとめ、今年の春季生活闘争に向けた勝利に向けた戦いを共にしてきた。今回の総決起集会には、来賓の皆様をはじめとする多数の参加者が集まり、５％の賃上げ要求、３％のベースアップ要求を含む、生活闘争の重要性が強調された。また、トヨタやホンダなどの大手企業が満額回答をしたという報告もあり、清掃支部でも引き続き賃上げ実現に向けて、全力で戦っていくことが決意された。さらに、４月９日には統一地方選挙が控えており、高津区堀添健市議会議員、そして川崎区立候補予定の元建設支部の長谷川ともかず氏の必勝に向けた戦いにも全組合員の協力が必要であると訴えられた。主催者代表による挨拶の後、分会代表者の決意表明があり、勝利に向けた決意を示した。この総決起集会を機に、清掃支部は一丸となって、２０２３春闘の勝利を目指し、さらなる闘いを続けていくことを全体で確認した。最後に渋谷支部長による団結ガンバローで会は解散した。

きょうの議題は？
ユース部活動

２０２３年３月４日（土）19時からラウンドワン高津店において、清掃支部ユース部ボウリング大会が行われた。７分会23人が参加し、大いに盛り上がった。１ゲーム目は肩慣らしの練習、本番の２ゲーム目は得点による順位付けを行った。見事優勝に輝いたのは１６４点を獲得した多摩分会の×××さんで、優勝者へ景品が贈られるのかと思われたが、ユース部員達のユーモアあふれる発想で、ルーレットで決定する方が面白いのではないかということになった。参加者全員に景品受け取りのチャンスがあるものとなり、ボウリング以上に白熱した。ルーレットで見事景品を獲得したのは、多摩分会の ×××さん、×××さん、中原分会の×××さんとなった。近年、ユース部層にあたる現業職員の採用が続いており、少しずつではあるが同世代の仲間も増えてきている。過去の採用減少による人数減や、長いコロナ禍により活動自粛を余儀なくされてきたユース部員達だが、彼らの活発で結束力のある姿は、ベテラン職員が心配するまでも無いほどたくましく見えた。「さらなる結束力向上のため次回はボッチャの開催を予定しているのでユース部員の参加をお待ちしております。」と、にこやかに語った。

隣にいる仲間を想う
～在日外国人と日本人は国籍・民族を超えていけるか～
第41回　林　慶一

●ヨンスなりの闘い方～強力な味方

仁平さんは、まずはメシを食いに行こう、とヨンスを会社近くの中華料理店に誘いました。席につくといきなりビールと餃子を注文しました。二人は黙々とビールをぐいぐい飲んで餃子をパクパク食べました。腹が落ち着くと、仁平さんは店員にビール追加の注文をしたあと、ニヤっとわらいながら「実はもう話が進みつつある」と、ビールをうまそうに飲み干しました。

仁平さんの話の概要は「システム課の石田課長とスキャナー課の佐藤課長、そして島崎制作部長が画策してヨンスをスキャナー課のメインオペレータに仕立て上げる、という話が進行している。これは制作部独自の計画で、営業部や総務部、もちろん社長には内密に進める計画。倍率測定担当ではあるけれどセットアップ機オペレータの人材育成の一環でヨンスをオペレータ研修させる。研修を重ね、ヨンスが技術面などで評価されていけば、校正部も巻き込んで制作部・校正部総出でヨンスをメインに推す。そうなれば今回のような乱暴な人事はそう何度もできない」という話でした。

ヨンスはこれを聞いて泣きそうになりました。自分にこんなにも寄り添ってくれる人たちがいる、何よりも得難い財産だと思いました。しかし、この作戦パターンでヨンスは二回も社長にひっくり返されています。二度あることは三度ある、と楽観できませんでした。そのことを伝えると「三度目の正直という言葉もある」と返され、仁平さんは自分自身の話を始めました。

「言ってなかったけど、オレの母親は韓国人でさ。母親が韓国に里帰りするとき一緒に連れて行かれるんだ。親戚もたくさんいてさ。韓国語も少し話せる」と話し「チョナボノ・カルチョジュセヨ」と気になる人をデートに誘いたいときに使う文句を朝鮮語で披露しました。食卓も朝鮮料理ばかり並ぶ、と笑いました。

仁平さんのように母親が朝鮮人だというように、２つ以上の民族文化背景を持つ人がいます。よく「ハーフ」または「ダブル」と呼ばれています。ヨンスは朝鮮と日本の「ハーフ」がいるという事実は知っていましたが、実際に出会ったことはありませんでした。仁平さんは普段は物静かですが、お酒も入っているせいか今日は饒舌でした。ヨンスは仁平さんが朝鮮と日本の「ハーフ」であることに驚きましたがうれしく思いました。仁平さんもまたヨンスに出会えてうれしかったのかもしれません。

翌週から仁平さんの指導でスキャナーのセットアップ機の作業を研修することになりました。足立さんや大林さんやヤマト、そして仁平さんという仲間と出会い、ヨンスは力が湧いてくるのを感じていました。

直営をささえる

仲間達（379）

川崎分会

××（××××）

① 年　齢：51歳
② 入庁年度：1997年度
③ 分会役：教宣部長
④ 職　種：業務職
⑤ 業務内容：生活環境推進業務
⑥ 趣味、最近はまっている事：ブラックバス釣り

今回紹介する仲間は××××さんです。××さんの半分は優しさでできている、バファリンのような人です。そんな××さんはバス釣りを始めたそうです。正確に言うと以前やっていたが、若さゆえ魚に対する優しさが邪魔をして、まったく釣れなくフィールドからフェードアウトしたそうです。そんな××さんは、だいぶ大人になりフィールドに戻ってきました。たくさん釣り上げるバサーに憧れるのはやめました。憧れたら越えれないからね。とは言え相変わらず魚にも優しい××さんは、釣りに行ってもデコる日々のようです。いーんです。写真は奇跡の一枚です。優しいバスが食いついてくれました。このバスも半分は優しさでできているようです。

直営をささえる

仲間達（380）

入江崎分会

××（××××）

① 年　齢：34歳
② 入庁年度：2015年度
③ 分会役：ユース部長
④ 職　種：電気職
⑤ 業務内容：し尿圧送、施設維持管理業務
⑥ 趣味、最近はまっている事：マージャン

今回入江崎分会から紹介するのは、××××さんです。××さんは地球環境推進室から異動され、入江崎クリーンセンターにきて2年目になります。平均年齢53・4歳の職場の中で唯一の30代として頑張っています。昨年度から2年間に及ぶ施設の延命化工事が始まり、業者対応や土日における工事対応の出勤が増え、忙しくあっという間に一年が過ぎたと感じたそうです。今年度はさらに作業計画を立て、職員を割り当て作業リーダーとして成長を期待しています。最後に××さんから、「まだまだ分からないことが多く、先輩方から教わることばかりでご迷惑をかけてばかりですが、全力で頑張っていきたいと思います。」と力強いお言葉を頂きました。入江崎において、無くてはならない存在です。

分会だより　加瀬分会

No.222

こんにちは。加瀬分会です。この4月新たに7名の異動者を迎えることになりました。内訳は、新規採用の運転手2名、異動者は運転手・搬出作業員・ピット前会計年度任用職員の各1名、事務所では所長含む技術職2名となっています。新たな仲間を知っていただくために、朝のミーティングを行う詰所の廊下に自己紹介記事を各々書いてもらい掲示することを分会独自で行っています。川崎市これまでの職場遍歴や趣味、ひと言を書きます。皆時間があるときに立ち止まり、話のタネにしているとかしていないとか。今、異動者は各々の業務の研修期間中です。まだ慣れないこともあり、皆様にご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが温かい目で見守っていただければと思います。

▲紹介記事

▲記事を見て談笑する姿

分会だより　宮前分会

No.223

皆さんこんにちは。宮前分会です。今年度、環境局には37名の新しい仲間が入り、宮前生環には7名の新人が新たに加わりました。新規採用がなかった期間がありましたが、ここ数年で新規採用職員が入庁するようになったこともあり、当分会は現在若返り中です。新人同士、同年代が多くなったせいか3年目、4年目の職員で談笑したり、時には先輩をもしのいで、2年目の職員への熱い指導だったり、注意をする姿を度々みかけると、とても頼もしく思っています。新規採用職員が安心、安全に現場に出られるように宮前生環一丸となり、今年も前年同様、研修に力を注いでいます。また、仕事以外では色々な運動部がある中、先日行われた市職の駅伝大会に初出場し3位に輝き、新たに駅伝部を作ろうと、若手職員で盛り上がっています。宮前生環に配属された皆さん、そして今年度、環境局に配属された皆さん、仕事だけではなく、楽しい毎日を送れるよう健康に留意して共に頑張っていきましょう。

▲構内運転研修